

公益財団法人 太陽生命厚生財団

2021年度事業報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで

I. 事業概況

本財団は、太陽生命保険の創業90周年を記念して、同社からの寄付金を基金とし、社会福祉の向上に寄与することを目的に、1984年5月に設立された「ひまわり厚生財団」を前身としております。

2009年12月1日、内閣府より「公益財団法人」の認可を受け、「公益財団法人 太陽生命厚生財団」へ移行いたしました。

2021年度の助成事業につきましては、従来どおり、財団設立の趣旨・目的である社会福祉の向上に寄与するために、生活福祉分野で地域に根ざし地道な活動を行っている特定非営利活動法人（NPO）等が実施する、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業へ継続して助成すると共に、高齢者医療・保健、生活習慣病または高齢者福祉等に関する調査研究への助成を実施いたしました。

また、これらの助成事業に加え、2021年2月から3月まで公募を行った新型コロナウイルスに関する助成事業として、2021年度6月下旬より採用が決定した団体へ助成金の贈呈を行いました。

その結果、今年度の助成事業における助成実績は、新型コロナウイルスに関する追加の事業助成が40件・985万円、調査研究助成が6件・413万円、合計46件・1,398万円でありました。2021年度の従来助成事業における助成実績は、事業助成が63件・1,814万円、研究助成が6件・284万円、合計69件・2,098万円でありました。今後とも、太陽生命保険株式会社の協力を得ながら、わが国の社会福祉の更なる向上に寄与するための助成事業を行ってまいります。

II. 事業に関する事項

事業助成ならびに調査研究助成は、2020年度事業計画の追加としての新型コロナウイルスに関する助成と2021年度事業計画に基づいた助成を次のとおり実施いたしました。

なお、助成対象の選考にあたっては、本財団の選考委員会が、公募によって応募のあった助成対象候補の中から、厳正な審査を行っております。

1. 2020年度（追加）助成事業

1-1. 事業助成

福祉の向上のため地域に根差した地道な活動を行う団体に次のとおり助成を行いました。

A. 福祉事業を行うに際し、以下のような感染症対策の費用に対し、27件・572万円の助成を行いました。

- ・防護服やマスク、消毒液の購入
 - ・飛沫防止用アクリル板設置などの設備、感染症対策機器の購入
 - ・感染症対策としてのPCR検査受診
 - ・感染者が発生した場合の対策 など
- ① 感染予防のための、購入費用として（マスク・車用消毒液、ペーパータオルの購入）
 - ・助成先：特定非営利活動法人 ぴーなつつ（富山県富山市）
 - ・助成額：350,000円
 - ② コロナ感染予防対策を徹底し、安心して自分らしく心豊かに過ごすため、「高齢者の居場所・自己実現の場」を提供する
 - ・助成先：味彩会（島根県出雲市）
 - ・助成額：110,000円
 - ③ 孤立させない顔の見えるつながる子育て支援の為に感染症対策用品/機器購入をする
 - ・助成先：特定非営利活動法人 いつひよファミリー・育はぐ（東京都武蔵村山市）
 - ・助成額：180,000円
 - ④ 配食サービス事業所「おうちごはんホッと」における感染症対策事業
 - ・助成先：特定非営利活動法人 キッズウィル（長野県大町市）
 - ・助成額：250,000円
 - ⑤ コロナ禍において、マスク、消毒スプレーを支給して安心、安全な事業を継続します
 - ・助成先：暮らしのお手伝いこぶしの会（東京都練馬区）
 - ・助成額：100,000円
 - ⑥ コロナに負けたくない よらこい喫茶 RE:Boot
 - ・助成先：竹矢 よらこい喫茶（島根県松江市）
 - ・助成額：360,000円
 - ⑦ グループホーム（共同生活施設）内への簡易陰圧室の設置
 - ・助成先：社会福祉法人 なら桜桃会（奈良県磯城郡）
 - ・助成額：500,000円

- ⑧ 利用者が安全に活動するために感染症対策設備としての空気清浄機購入事業
・助成先： 特定非営利活動法人 おはよう共同作業所（地域活動支援センターⅡ型事業所）（北海道函館市）
・助成額： 400,000円
- ⑨ 小児がん患者に対する学習支援および心の発育のサポート（コロナ対策）
・助成先： 勇者の会（北海道札幌市）
・助成額： 200,000円
- ⑩ 新型コロナ感染拡大防止の為に利用者、スタッフの安心安全の確保の為に
・助成先： 特定非営利活動法人 ケアサポート湧（東京都小金井市）
・助成額： 160,000円
- ⑪ 感染対策の効率を図る為に、非接触体温検知機、光媒体除菌機、抗原測定キットを購入する
・助成先： 社会福祉法人 恭和会（岡山県井原市）
・助成額： 200,000円
- ⑫ 当事業所へ相談に訪れる利用者に対する感染予防、および相談支援の聞き取り調査などの訪問時における感染予防対策
・助成先： 特定非営利活動法人 幡多ウェルフェアネット（高知県宿毛市）
・助成額： 110,000円
- ⑬ 家庭の味で仲間とつながる、地域の「にぎわい処」の復活
・助成先： グループにぎわい（神奈川県相模原市）
・助成額： 100,000円
- ⑭ 新型コロナ感染予防対策における非接触型サーモカメラ整備
・助成先： 特定非営利活動法人 チャレンジド（愛知県知多郡）
・助成額： 150,000円
- ⑮ 新型コロナウイルス感染拡大防止のために感染対策として衛生用品を購入する
・助成先： 社会福祉法人 瑞鳳会 特別養護老人ホームハートステージ鳳（岐阜県岐阜市）
・助成額： 260,000円
- ⑯ コロナ禍における障がい児と保護者の安全・安心な居場所づくり
・助成先： 特定非営利活動法人 風の子会（東京都葛飾区）
・助成額： 100,000円

- ⑰ 高齢者支援、障がい者支援を行うスタッフへのコロナ等感染予防対策
・助成先： 一般社団法人 桜ウェルネス（滋賀県東近江市）
・助成額： 200,000円
- ⑱ 職員のコロナ感染を防ぐことで利用者への感染と重症化を防ぐための対策機器等の購入
・助成先： 特定非営利活動法人 瀬戸地域福祉を考える会まごころ（愛知県瀬戸市）
・助成額： 180,000円
- ⑲ 子ども達自身が手洗いを正しく行うための感染症対策として、電気温水器配管増設工事をする
・助成先： 特定非営利活動法人 HOT（北海道札幌市）
・助成額： 240,000円
- ⑳ 人とひとの繋がりを大切にし、賑わいと活力に満ちた持続可能な共生社会を目指します
・助成先： 夢現の風（鳥取県東伯郡）
・助成額： 100,000円
- ㉑ 高齢者への福祉ネイリストによる訪問ハンド&ネイルケア
・助成先： ハンド&ネイルケアボランティアチーム ガンチー（京都府京都市）
・助成額： 100,000円
- ㉒ 当施設は新型コロナのハイリスク施設である。感染防止対策を徹底する必要がある
・助成先： 社会福祉法人 同仁会（岡山県玉野市）
・助成額： 150,000円
- ㉓ 継続した支援を行うための感染症対策として空気清浄機及び防護服を購入する。
・助成先： ゆりの木の里 多機能型支援事業所（富山県富山市）
・助成額： 400,000円
- ㉔ 安心安全に子ども食堂を運営するために感染症対策として衛生備品、機器を購入する。
・助成先： LEGO（埼玉県さいたま市）
・助成額： 120,000円
- ㉕ 新型コロナウイルス感染拡大状況下における地域高齢者に対する傾聴活動による孤立防止と支援
・助成先： 志木市話し相手ボランティア「語楽の会」（埼玉県志木市）
・助成額： 140,000円

- ②⑥ 相談情報ひろば ほのぼの館 関 子どもの発達・発達障がい児（者）と家族に寄り添う
 ・助成先： NPO 法人 I am OK の会（東京都練馬区）
 ・助成額： 300,000円
- ②⑦ 子ども達と高れい者の食事提供と居場所づくりの為
 ・助成先： 寿々乃舞音楽事務所 みさと♡こども食堂 みんな一緒（埼玉県児玉郡）
 ・助成額： 260,000円
- B. コロナ禍により経済的に困りの高齢者や障がい者、児童等に対して福祉事業を行うための必要な費用に対し、13件・413万円の助成を行いました。
- ① コロナ禍の影響による心のケアを必要とする人への傾聴活動
 ・助成先： やさしい町づくりネットワーク（茨城県ひたちなか市）
 ・助成額： 300,000円
- ② 貧困をなくすために、食育のために子ども食堂を行う
 ・助成先： たわわタウン谷山子ども食堂（鹿児島県鹿児島市）
 ・助成額： 250,000円
- ③ 子どもと困窮者の居場所づくり（子ども・地域食堂、学習支援）
 ・助成先： アイデナルボランティアサロン（大分県別府市）
 ・助成額： 500,000円
- ④ コロナ禍において生活に困窮してしまった方々を対象とした相談支援活動（夜回り活動）
 ・助成先： 特定非営利活動法人 ほっとプラス（埼玉県さいたま市）
 ・助成額： 500,000円
- ⑤ 食事提供（持ち帰り）による交流に、動画説明を併用し食の楽しみを効果的に伝える事業
 ・助成先： おんどりクラブ（埼玉県志木市）
 ・助成額： 200,000円
- ⑥ ボッチャ、フライングディスクを楽しもう。（障がいを持つ方を対象に）
 ・助成先： 特定非営利活動法人 南えびなスポーツクラブ（神奈川県海老名市）
 ・助成額： 170,000円
- ⑦ 昔のあそびが年々忘れられている為高齢者等が異世代交流することにより伝承するため
 ・助成先： 花ネットワーク・BINGO（広島県福山市）

- ・助成額： 300,000円
- ⑧ 医療現場から繋がる困窮・育児高リスク家庭への、食糧・物資の支援セットの購入・提供
 - ・助成先： そらいろコアラ（栃木県小山市）
 - ・助成額： 400,000円
- ⑨ 難聴のある利用者へ働きやすい環境整備（卓上型対話支援システム コミュニケーションの購入）
 - ・助成先： 自立支援センター愛ら（鹿児島県始良市）
 - ・助成額： 160,000円
- ⑩ さわやか食堂～地域のぬくもり、人との繋がり、生きがい、文化継承～SDGs活動
 - ・助成先： 一般社団法人 さわやか（沖縄県うるま市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑪ 生活困窮家庭に対する居場所づくり及び生活再建の無料相談
 - ・助成先： 復興支援士業ネットワーク（宮城県仙台市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑫ コロナ禍で孤立しかける子ども、家庭、高齢者に対する居場所づくりを通じた地域支援活動
 - ・助成先： ハッピーひろば（東京都練馬区）
 - ・助成額： 100,000円
- ⑬ 消毒保管庫の設置
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 える・ぽいん（東京都東村山市）
 - ・助成額： 450,000円

◇事業助成額合計（40件）9,850,000円

1-2. 調査研究助成

コロナ禍での福祉事業の充実・工場のための調査・研究に対して6件・413万円の助成を行いました。

- ① コロナ禍における新しい子育て支援のあり方に関する調査研究
 - ・助成先： 秋草学園短期大学（埼玉県草加市）
 - ・助成額： 560,000円
- ② 地域包括支援センターでのBCP、BCMの調査研究～ウィズコロナ時代の危機管理～
 - ・助成先： 日本福祉大学大学院医療福祉マネジメント専攻医療福祉サービス領域（兵庫県西宮市）

・助成額： 700,000円

- ③ 新型コロナ禍における不登校・ひきこもり実態調査
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 ハッピーラボ（愛知県名古屋市）
 - ・助成額： 420,000円
- ④ 新型コロナウイルス感染症下における通いの場を中心とした高齢者の健康増進対策の検討
 - ・助成先： 文京学院大学 保健医療技術学部 看護学科（東京都文京区）
 - ・助成額： 950,000円
- ⑤ 介護老人保健施設の新型コロナウイルス感染症対策に関する調査研究
 - ・助成先： 日本赤十字豊田看護大学（愛知県豊田市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑥ コロナ禍における障がい者レクリエーションの発想転換と新たなプログラムの開発
 - ・助成先： 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）（東京都新宿区）
 - ・助成額： 1,000,000円

◇調査・研究助成額合計（6件）4,130,000円

□助成総額（46件）13,980,000円

2. 2021年度助成事業

2-1. 事業助成

ボランティアグループ等が、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業を行うために必要な費用について、次のとおり助成を行いました。

A. 在宅高齢者または在宅障がい者等の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援・向上に資する事業・費用に対し、20件・551万円の助成を行いました。

- ① 在宅の精神障がい者の自立と社会復帰のための支援
 - ・助成先： 精神保健福祉ボランティア「アンダンテ」（広島県府中市）
 - ・助成額： 120,000円
- ② 高齢聴覚障がい者の介護予防教室
 - ・助成先： みみっとの会（岡山県笠岡市）

- ・助成額： 500,000円
- ③ 在宅生活をされている方々と繋がりを持ち安心して暮らしていける手助けをする
 - ・助成先： 縫製ボランティアわくわく（熊本県阿蘇郡）
 - ・助成額： 100,000円
- ④ 情報難民と言われる視覚障がい者に、必要な情報をテキスト化して提供する活動と広報
 - ・助成先： テキスト訳サークル こもれび（福岡県北九州市）
 - ・助成額： 280,000円
- ⑤ 高齢者にいつまでも元気でいてもらうための運動教室とゆるやかな見守り体制の構築
 - ・助成先： 一般社団法人 ちろる（福島県安達郡）
 - ・助成額： 460,000円
- ⑥ コロナ禍における独り身の高齢者のためにお弁当を宅食する事業
 - ・助成先： 子ども募金きずなループ（宮崎県日向市）
 - ・助成額： 100,000円
- ⑦ 高齢者がノルディックウォーキングでフレイル予防をする事業
 - ・助成先： 野津町わくわくの会（大分県臼杵市）
 - ・助成額： 350,000円
- ⑧ 認知症カフェでおしゃべり会を楽しみ地域で元気に暮らす
 - ・助成先： NPO 法人 宮ノマエストロ（神奈川県横浜市）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑨ 知的発達障がい児と家族を応援する 第7回おもてなし課ワークショップ交流会全2回
 - ・助成先： ボランティアサークル おもてなし課（大阪府堺市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑩ 障がい者のために自立・社会参加を支援する事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 バーチャル工房やまなし（山梨県南アルプス市）
 - ・助成額： 490,000円
- ⑪ 障がい者の社会参加を目的とした動画配信による情報発信事業
 - ・助成先： NPO 法人みんなのポラリス（北海道帯広市）
 - ・助成額： 380,000円
- ⑫ ちょっとした地域のお困りごとを、地域の各メンバーの知識や経験を生

かして、解決する

- ・助成先： お助け隊まるしょう（兵庫県小野市）
- ・助成額： 200,000円

- ⑬ スポレクゲーム、ノルディック・ウォークの実践指導による市民の健康増進と多世代交流

- ・助成先： レクリエーション 指導部 「オオタカ」（愛知県豊明市）
- ・助成額： 110,000円

- ⑭ 学生との協働によって高齢者・障がい者のデジタル活用に必要な能力を助ける

- ・助成先： 花パソ（京都府京都市）
- ・助成額： 480,000円

- ⑮ 「安全・安心車いす」パイロット事業

- ・助成先： 「飛んでけ！車いす」の会（北海道札幌市）
- ・助成額： 350,000円

- ⑯ 大先輩と子ども達に楽しみをプレゼント—自分達も来た道、行く道だから—

- ・助成先： 伊豆高原きらめき
（伊東市社会福祉協議会登録団体）（静岡県伊東市）
- ・助成額： 140,000円

- ⑰ 発達障がい者の意識啓発のための事業

- ・助成先： ricca（新潟県十日町市）
- ・助成額： 100,000円

- ⑱ 障がいをもつ方とその家族の孤立を防ぐ～オンラインを利用した新たな繋がり構築

- ・助成先： NPO 法人 是空（福岡県嘉麻市）
- ・助成額： 150,000円

- ⑲ 横浜市視覚障がい者福祉協会の活動を紹介したポスター等を作成・掲示し、市内の視覚障がい者全てに周知

- ・助成先： 特定非営利活動法人 横浜市視覚障害者福祉協会（神奈川県横浜市）
- ・助成額： 200,000円

- ⑳ 地域の高齢者と障がい者及びその家族が安心して暮せる共生社会の構築

- ・助成先： 財光寺切島山1区学習支援励まし隊（宮崎県日向市）
- ・助成額： 500,000円

B. 在宅高齢者または在宅障がい者等と地域の人々が交流し支え合う、地域共

生の仕組みづくり事業・費用（例、認知症カフェ、地域サロン、生活物品入手支援・配送等）に対し、17件・442万円の助成を行いました。

- ① 高齢者が地域で共生できるための小規模ネットワーク（クラブ）づくりをする事業
 - ・助成先： 町田福祉レクリエーション研究会（東京都青梅市）
 - ・助成額： 500,000円
- ② 生活支援ネットワークの体制強化
 - ・助成先： 浅羽・笠原まちづくり協議会生活支援ネットワーク（静岡県袋井市）
 - ・助成額： 190,000円
- ③ 障がい児を育てた経験を生かし、地域の方との交流を通して、共生社会の実現を目指す
 - ・助成先： からふい〜（東京都町田市）
 - ・助成額： 100,000円
- ④ 地域の居場所づくりと地域住民が安心して暮せるための介護・健康相談
 - ・助成先： 地域の居場所 よっちゃん家🏡井野川（群馬県高崎市）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑤ 老若男女が集う、ドライブスルー式ちいき食堂の開催
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 リンク（千葉県山武市）
 - ・助成額： 420,000円
- ⑥ 地域の高齢者や子育て中の親子、障がいを持つ親子が交流し互いに助け合える関係を作る
 - ・助成先： NPO 法人 楽膳倶楽部（東京都練馬区）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑦ コロナ禍の中人々が集まることが難しく今までの繋がりを絶やさない為の移動サロン事業
 - ・助成先： NPO 法人 にしはらたんぼぼハウス（熊本県阿蘇郡）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑧ コロナ禍における、在宅高齢者の生き甲斐づくりと地域交流事業
 - ・助成先： 下湯日悠遊クラブ（静岡県島田市）
 - ・助成額： 230,000円
- ⑨ 障がい児者が、音楽を通じて自己表現でき、自由に音楽を楽しむための楽器の演奏体験できる活動
 - ・助成先： NPO 法人 カノン（愛媛県四国中央市）
 - ・助成額： 200,000円

- ⑩ 阿賀野市の方々が、孤立せず仲間と共に自分を大切にし価値を再発見することを旨す
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 いきいき健康家族オアシス（新潟県新潟市）
 - ・助成額： 250,000円

- ⑪ 地域情報を伝える通信の作成と対象者への配布をすることで対象者が、地域とのつながりを深めるきっかけづくり
 - ・助成先： 一般社団法人 ひだまり（福岡県福岡市）
 - ・助成額： 200,000円

- ⑫ 音楽クラブメロディーみんなで楽しむ音楽コンサート
 - ・助成先： 音楽クラブメロディー（東京都江東区）
 - ・助成額： 100,000円

- ⑬ 障がい者を持つ親の終活支援事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 空色ボイス（愛媛県松山市）
 - ・助成額： 100,000円

- ⑭ 分身ロボットOriHimeを活用した社会参加体験の機会提供とコロナ禍における福祉体験学習事業
 - ・助成先： 一般社団法人 ぐるり（大阪府箕面市）
 - ・助成額： 500,000円

- ⑮ 発達障がい児（者）・保護者に対して地域の中で家族支援を行う活動
 - ・助成先： ペアレントメンター connecting Cafe 大分（大分県大分市）
 - ・助成額： 280,000円

- ⑯ 高齢者世帯への食事配達・交流による介護予防事業「じーばーいーつ」
 - ・助成先： じーばーいーつ（愛知県豊田市）
 - ・助成額： 200,000円

- ⑰ 在宅シニアの為に地域住民が主体となり発信する健康づくりのモデル事業
 - ・助成先： NPO 法人 cocofull（福岡県福岡市）
 - ・助成額： 250,000円

C. 在宅高齢者または在宅障がい者等の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用に対し、26件・821万円の助成を行いました。

- ① 軽楽器の苦手な方達のために、存在感があり、だれでも叩ける和太鼓を購入する事業
 - ・助成先： 雅楽太バンドクラブ（長野県駒ヶ根市）
 - ・助成額： 100,000円
- ② 高齢者いきいき生活支援及び世代間交流にかかる備品整備事業
 - ・助成先： 源河婦人会（沖縄県名護市）
 - ・助成額： 400,000円
- ③ 障がいのある方が働きやすくなる電気温水器設置事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 まちのエキスパネット（愛知県春日井市）
 - ・助成額： 280,000円
- ④ コロナ禍における福祉施設や学校などへリモート通信活動のための機材の整備事業
 - ・助成先： えくぼ（島根県出雲市）
 - ・助成額： 110,000円
- ⑤ 音訊自宅録音のためのノートパソコンの購入
 - ・助成先： 音訊グループ 鈴の音（三重県鈴鹿市）
 - ・助成額： 160,000円
- ⑥ 福祉作業所店舗の冷蔵・冷凍ショーケースの設置事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 ゆう（大分県大分市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑦ 冷蔵庫を買い替える。パーティション、空気清浄機を備える
 - ・助成先： ボランティアグループ わくわく（北海道阿寒郡）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑧ 会議資料作成、会報発行、上部団体 WEB 会議等に参加するためのパソコン、プリンター
 - ・助成先： 葛飾区重症心身障害児(者)を守る会（東京都葛飾区）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑨ 障がい者に創作的活動、生産活動の機会を提供するとともに、社会との交流を促進させる
 - ・助成先： ギブアンドテイク春日井（愛知県春日井市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑩ コロナ禍の今、毎日の給食をより安全に衛生的に提供したい
 - ・助成先： 社会福祉法人はまぎくの会 ハートケアセンターひたちなか（茨城県ひたちなか市）

- ・助成額： 500,000円
- ⑪ コロナ感染拡大防止のため入院中の精神障がい者が希望する入所施設や通所施設に見学にいけない現状を解決する事業
 - ・助成先： 垣根を越えた相談会（沖縄県那覇市）
 - ・助成額： 350,000円
- ⑫ 耳の日記念事業『手話で楽しもう in ほくと「手と手で話そう 2021」』
 - ・助成先： 北斗ろう協会（北海道北斗市）
 - ・助成額： 230,000円
- ⑬ 音声認識アプリを活用した情報保障のための機材購入申請
 - ・助成先： 文字通訳サークル ちょうちょ（兵庫県西脇市）
 - ・助成額： 210,000円
- ⑭ 今泉台の高齢化の中で、年をとっても住み慣れた地域で、暮らし続けるために役立ちたい
 - ・助成先： コミュニティカフェ 6丁目クラブ（神奈川県鎌倉市）
 - ・助成額： 220,000円
- ⑮ ふらっと気楽にみんなの保健室～相談・交流・憩い・学習の場づくりのための事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 地域福祉サポート おれんじの輪（愛知県北名古屋市）
 - ・助成額： 200,000円
- ⑯ 在宅障がい者の自立、心身の安定を図るために訪問支援をする事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 NIKO（東京都世田谷区）
 - ・助成額： 350,000円
- ⑰ 町内の方々を対象に点字体験会を開くなどのためパソコン等を整備する事業
 - ・助成先： 柴田町点訳サークル「ほたる」（宮城県柴田郡）
 - ・助成額： 190,000円
- ⑱ 「青空の下で、みんなでたいこを叩こう！」地域交流野外イベント開催の為の備品購入
 - ・助成先： クロスハーツ（和歌山県和歌山市）
 - ・助成額： 160,000円
- ⑲ よさこいソーランを通して障がいを持つ子供と家族の健康維持と社会参加
 - ・助成先： 天空（よさこいソーラン）（千葉県野田市）
 - ・助成額： 350,000円

- ⑳ 高齢者や障がい者、地域住民誰もが交流でき、生きがいを持てる居場所づくりのための機器・機材の購入
 - ・助成先：社会福祉法人 百八会 シルバーピア東町 デイサービスセンター（熊本県熊本市）
 - ・助成額： 370,000円

- ㉑ 医療的ケア児と家族に向けた動画制作と配信のための機材を整備する事業
 - ・助成先：特定非営利活動法人 mamacare（埼玉県ふじみ野市）
 - ・助成額： 500,000円

- ㉒ 備品管理のための物置を購入する事業
 - ・助成先：和歌山パラアスリートクラブ（和歌山県和歌山市）
 - ・助成額： 270,000円

- ㉓ コロナ対策した新しい屋外活動とIT活用の安否確認で地域の元気を取り戻そう
 - ・助成先：花月地域まちづくり協議会（大分県日田市）
 - ・助成額： 500,000円

- ㉔ 入院生活や在宅生活が続いている学生の世界を分身ロボットで広げ、交流を図りたい
 - ・助成先：特定非営利活動法人 訪問大学おおきなき（東京都大田区）
 - ・助成額： 450,000円

- ㉕ 「障がい」児・者の余暇活動 ～生きがい！やりがい！作品をビジネスへつなげよう～
 - ・助成先：筑紫野市「障害」児・者問題を考える会（福岡県筑紫野市）
 - ・助成額： 410,000円

- ㉖ 障がいのある子どもたちの在宅での「学び」の環境を整える-まなキキITサポート-
 - ・助成先：「Learning Crisis」研究会（東京都小平市）
 - ・助成額： 500,000円

◇事業助成額合計（63件）18,140,000円

2-2. 調査研究助成

高齢者保健・医療、生活習慣病または高齢者福祉に関する研究・調査に対して6件・284万円の助成を行いました。

- ① 脳卒中在宅要介護者と介護役割を担う配偶者の QOL の相互関係の解明
 - ・助成先： 公立大学法人 埼玉県立大学 大学院 保健医療福祉学研究所 (千葉県船橋市)
 - ・助成額： 370,000円
- ② 熟練看護師が行う高齢慢性心不全患者の再入院を防ぐための看護実践
 - ・助成先： 藤田医科大学 (愛知県豊明市)
 - ・助成額： 500,000円
- ③ 千葉県の介護老人福祉施設におけるアクティブシニアの「介護助手」に関する実態調査
 - ・助成先： 十文字学園女子大学 人間生活学部人間福祉学科 (埼玉県新座市)
 - ・助成額： 490,000円
- ④ 高齢生活習慣病患者に対するオンライン集団運動療法の効果および安全性の検討
 - ・助成先： 医療法人社団 三咲内科クリニック (千葉県船橋市)
 - ・助成額： 480,000円
- ⑤ 地域で在宅介護を支援する介護家族サポーター養成にかかる課題の精査と評価指標の開発
 - ・助成先： 東京都健康長寿医療センター研究所 (東京都板橋区)
 - ・助成額： 500,000円
- ⑥ 高齢心不全患者の ACP の実施に対する社会的孤立の影響の検証と支援システムの構築
 - ・助成先： 慶應義塾大学医学部循環器内科学 (東京都新宿区)
 - ・助成額： 500,000円

◇研究助成額合計 (6件) 2,840,000円

□助成額総額 (69件) 20,980,000円

Ⅲ. 役員に関する事項

1. 役員等の異動

(1) 評議員

- ・評議員5名の任期満了に伴い、次期 (2021年6月14日から2024年

度に関する定時評議員会終結の時まで)の評議員に、河幹夫氏、儀賀信利氏、根釜健氏、宮崎牧子氏、藤崎誠一氏が再任されました。

2. 役員等の氏名

2021年度末(2022年3月31日)現在の役員等の氏名は次のとおりであります。

(1) 理事

理事長	田村泰朗
常務理事	石山智久
理事	末次彬
理事	羽田勝征
理事	横田和彦
理事	河村博江
理事	長崎俊樹

以上 7 名

(2) 監事

御正安雄
下屋敷縁

以上 2 名

(3) 評議員

河幹夫
和田敏明
儀賀信利
島村糸子
根釜健
宮崎牧子
藤崎誠一

以上 7 名

(4) 選考委員

委員長	河幹夫
委員	羽田勝征
委員	横田和彦
委員	儀賀信利
委員	石山智久
委員	島村糸子

以上 6 名

IV. 会議に関する事項

次のとおり開催いたしました。

1. 理事会

第60回	理事会	2021年5月25日	書面開催
第61回	理事会	2021年8月11日	書面開催
第62回	理事会	2021年8月25日	
第63回	理事会	2022年2月18日	

2. 評議員会

第36回	評議員会	2021年6月14日	書面開催
第37回	評議員会	2021年8月25日	
第38回	評議員会	2022年3月11日	

3. 選考委員会

第13回	選考委員会	2021年5月10日	書面開催
第14回	選考委員会	2021年8月5日	

V. 事務局に関する事項

構成人員は次のとおりであります。

事務局長 岡田 文雄
事務職員 2名（太陽生命からの出向1名、派遣スタッフ1名）

VI. 行政庁に関する事項

内閣府へ次のとおり報告・届出をいたしました。

1. 2021年6月25日付 「2020年度事業報告等に係る提出」
2. 2022年3月28日付 「2022年度事業計画等に係る提出」

VII. 登記に関する事項

法務局へ次のとおり登記いたしました。

1. 2021年6月18日付 「評議員の登記」

以上